

科目名	解剖学実習							授業の種類	実習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	前期		
【授業の目的・ねらい】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系・筋肉の構造と機能について、正常な状態を理解し、疾患の理解に必要な基礎知識を身につける。												
【実務者経験】												
【授業全体の内容の概要】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系・筋肉の構造と機能について説明する。 イメージがしやすいように画像等を多く用いる。												
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 神経系・感覚器系・筋肉の構造と機能について具体的に理解し、説明ができる。												
回数	講義内容											準備物(教材)
1	神経系について説明ができる											プリント
2	筋の種類、筋の形状の種類、筋の構成、筋原線維が理解できる											
3	筋の種類、筋の形状の種類、筋の構成、筋原線維を説明できる											
4	神経筋接合部、運動単位、興奮収縮連関、筋へのエネルギー供給システムが理解できる											
5	神経筋接合部、運動単位、興奮収縮連関、筋へのエネルギー供給システムを説明できる											
6	骨格筋の収縮、骨格筋線維の分類、筋紡錘、γループが理解できる											
7	骨格筋の収縮、骨格筋線維の分類、筋紡錘、γループを説明できる											
8	ゴルジ腱器官、骨格筋へのエネルギー供給システム、運動単位、骨格筋長さ張力関係、筋電図が理解できる											
9	ゴルジ腱器官、骨格筋へのエネルギー供給システム、運動単位、骨格筋長さ張力関係、筋電図を説明できる											
10	脊髄反射を理解し、説明できる											
11	汗腺・皮膚感覚（感覚とは、順応、感覚受容器、伝導路）を説明できる											
12	運動の伝導路を説明できる											
13	脳の血管が理解できる											
14	脳の血管を説明できる											
15	脳波と睡眠を理解し、説明できる											
定期筆記試験												
【使用教科書・教材・参考書】 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 医学書院 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 生理学 医学書院 プロメテウスコアアトラス 医学書院												
【準備学習・時間外学習】 ノート作りを課題とし、小テストを毎回実施する。 復習を必ず行い小テスト対策を実施すること。												
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】												
試験の結果を100点満点として成績を評価する 小テスト45点、定期試験45点、課題の評価10点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する												